

## 平成24年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

【様式2】

独立行政法人家畜改良センター  
平成24年度 第2四半期

契約名称及び内容	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした会計規程等の根拠規定及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	備考
複合肥料ほか2品目購入 127,200kg	家畜改良センター岩手牧場長 白戸 綾子 岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21	平成24年7月23日	(株)岩手農材 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字土沢 310番地107	契約事務取扱規程第27条第2項 (入札の結果、落札者がいなかったため、契約事務取扱規程第27条第2項により随意契約に移行。)	-	5,084,940	-	16		
綿実の購入 79,000kg	家畜改良センター岩手牧場長 白戸 綾子 岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21	平成24年9月28日	北日本くみあい飼料(株) 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目12番地1	契約事務取扱規程第27条第2項 (入札の結果、落札者がいなかったため、契約事務取扱規程第27条第2項により随意契約に移行。)	-	43,4700	-	16	単価契約 3,434,130円	

3. 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3.の記載方法に準じて記載する。

4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1~12)の番号を記載する。

その他以下に該当する番号を記載する。

- ・緊急の必要により競争に付すことができない場合「13」
- ・競争に付すことが不利と認められる場合「14」
- ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
- ・競争に付しても入札者がないとき、又は再度の入札をしても落札者がない場合「16」
- ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
- ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
- ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」